

平成 28 年 11 月 8 日

保護者様

松戸市立常盤平中学校
校長 田 中 弘 道

平成 28 年度全国学力・学習状況調査の結果について

清秋の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと拝察いたします。また平素は本校教育の推進に対してご理解・ご協力を頂き心より深く御礼申し上げます。

さて、このたび平成 28 年度全国学力・学習状況調査結果及び本校の生徒の分析結果が出ましたので、お知らせします。

今後も学力向上はもとより、本校の教育活動の推進に努めてまいりますので、保護者の皆様方のご支援のほど宜しくお願い致します。

1 全国学力・学習状況調査概要

本調査は、生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育指導の充実や学習状況の改善をねらいとし、国語、数学で全国の中学生 3 年生を対象として、本年度 4 月 19 日（火）に実施されました。

調査の内容は、「教科に関する調査」と「生活習慣や学習環境に関する調査」の大きく二つに分けられています。

「教科に関する調査」では、国語と数学で以下のように A,B の 2 種類の問題により実施されました。

- ・国語 A、数学 A 主として「知識」に関する問題を中心とした問題
- ・国語 B、数学 B 主として「活用」に関する問題を中心とした問題

2 今回の調査から

本校の平均は、国語、数学の主として「知識」に関する問題及び、国語、数学の主として「活用」に関する問題のいずれも全国平均を昨年度以上に上回っています。

<国語>

- ・「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」、「知識」、「活用」の観点において、すべて全国の平均を上回っています。
- ・漢字の書き取り、読み取りについては概ね高い結果でした。
- ・設問の中では、「書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係などに注意して、読みやすくわかりやすい文章にすること」、「全体と部分、事実と意見との関係に注意して話を構成し、相手の反応を踏まえながら話すこと」、「本や文章などから必要な情報を集めるための方法を身につけ、目的に応じて必要な情報を読み取ること」に関する問題がやや弱い傾向にありました。

<数学>

- ・「数と式」、「図形」、「関数」、「資料の活用」、「知識」、「活用」の観点において、国語以上に全国の平均を大きく上回っています。
- ・「数と式」における計算については、高い正答率であり、基礎的な計算力は身につけています。
- ・関数の中、反比例に関する問題がわずかですが、全国平均を下回っており、また、計算問題と比較すると苦手になっている傾向があります。
- ・「なぜそうなるのか」という結論に対して説明することも、良い結果ではありますが、無解答の割合が全国をやや上回っている設問が見られました。

<生徒質問紙>

○基本的な生活習慣についての項目 「朝食を毎日食べていますか」、「毎日、同じぐらいの時刻に寝ていますか」、「毎日、同じぐらいの時刻に起きていますか」、「普段（月～金）、11時頃までに寝る生徒」などは、全国平均より高い割合を示していました。「早寝、早起き、朝ごはん」の習慣と学力には相関関係があることをうかがわせる結果になりました。

また、「1日（月～金）のテレビ、ビデオの視聴時間（1時間以上2時間以内）」（常73.8%全79.8%）、「1日（月～金）のTVゲーム、（携帯やスマホ含む）の時間（1時間以上2時間以内）」（常41.6%、全57.1%）のように割合は全国に比べて高く、逆に「視聴時間が多く、携帯使用時間の長い」割合は全国に比べて少ないので、本校の3年生においては学習時間を確保できる状況が全国に比べて高いということが推察できます。

●「必ず宿題をやる（常58.4%、全68.1%）」は他の質問項目のそれより全国平均が低い傾向にあり、家庭学習の大切さ、授業で学習したことの復習等にやや課題がみられます。

□将来に対する意識に関して「将来の夢や目標を持っていますか（常44.9%、全45.1%）」「人の役に立つ人間になりたいと思いますか（常70.6%、全69.3%）」のように全国平均とほぼ同等の割合になっています。

3 今後の学校での指導として考えていかなければいけないこと

- ・基礎・基本の定着をより確実なものにしていくために、授業中での漢字練習や漢字テストの継続的な実施、数学での5分間計算力テストの実施、マイマス（家庭での数学の勉強ドリル）などを今後も継続して行ってまいります。
- ・また、表現力、コミュニケーション能力をつけるために学習での説明、発表の場をより多くもうけ、さらに言語活用科の学習を日常の生活の中でも活かせるように学級活動での充実に努めていきます。
- ・進路（高校進学に限定するのではなく、将来についての進路）への関心を高めるために、総合的な学習の時間などの時間をつかい、進路適性検査の活用やキャリア教育を充実を図っていきます。

4 その他

- ・基本的な生活習慣に関するものは、学校でも指導をもちろん行ってまいります。ご家庭でも、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣を意識するようにお願いします。
- ・日常の会話などを多くすることで、自分の考えを正しく相手に伝えることができるようになり、さらには論理的な説明、会話にも生きてくると思われるので、ご家庭でもできるだけ親子の会話を大切にしてください。
- ・学力は、国語や数学の2教科だけの側面だけでは測れるものではありません。特定の一部分だけでみるのではなく、学習が身につく過程を大切にしていき、取り組む姿勢を大切にしようとする本人の目に見えない努力をできるだけ褒めていただけてほしいと思います。

